

事業番号	16 01 21	事業改善シート (27年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	生活環境犯罪対策事業				担当課	部局	警察本部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	生活環境課		
	施策の総合的展開	4-2 県民生活の安全対策 1 犯罪のない安全な社会づくり			E-mail	https://www.shinsei.elg-front.jp/nagano/		
					実施期間	S29 ~		

1 事業の概要

目指す姿	インターネット空間を安全に安心して利用してもらうため、サイバー犯罪に対する捜査能力の強化を図るとともに、県民がサイバー犯罪の被害者・加害者にならないための広報啓発活動等を活性化させ、犯罪のない明るい社会づくりを目指す。生活環境に多大な影響を及ぼす産業廃棄物の不法投棄等を防止し、県民の良好な生活環境の保全を図る。		
現状 (予算編成時)	ウイルス感染によるネットバンキング不正送金事案等の発生など、新たな脅威により県民が被害に遭う危険性が増している。高度化・多様化するサイバー犯罪に対し、新たな脅威に対処するための資機材の充実強化及び捜査官の技能向上が必要。生活環境の保全に支障をきたす産業廃棄物の不法投棄・不法焼却が後を絶たない。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可 (法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 警察法、警察官職務執行法、刑法、刑事訴訟法、不正アクセス禁止法、著作権法、出会い系サイト規制法、環境基本法等	
県民との協働による実施: 検討中			

成果目標・事業内容	① 成果目標 (H27)					
	<ul style="list-style-type: none"> ○ サイバー犯罪に対する迅速な取締りと、県民が被害に遭う危険性を低減するための広報啓発活動を推進する。 ○ 県民の生活環境を保全し、良好な県民生活を維持するために悪質重大な環境犯罪を検挙する。 					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H27事業実績			
			H27 (当初)	H27 (決算)	H28 (当初)	
1. 環境犯罪対策経費	直接	・環境犯罪捜査用資機材の整備、検査手数料等		844	524	859
2. サイバー犯罪捜査経費	直接	・サイバー犯罪捜査用資機材の整備、機器リース料等		3,993	3,402	5,294
3. サイバー捜査官の育成	直接負担金	・サイバー捜査員の捜査能力向上のための研修経費等		1,523	1,455	1,638
		合計		6,360	5,381	7,791

事業コスト	区分 (単位:千円)						成果目標の達成状況					
	予算額	前年度繰越					項目	H26末 (実績)	H27			H28 目標
		当初予算	8,755	6,527	6,360	7,791			目標	成果	達成状況	
		補正予算										
		合計 (A)	8,755	6,527	6,360	7,791						
	Aの財源	一般財源	7,158	5,301	5,661	7,143	サイバー犯罪 検挙人員	105人	100人	68人	未達成	100人
		県債					環境事犯 検挙人員	249人	240人	253人	達成	240人
		国庫支出金										
		その他	1,597	1,226	699	648						
	決算額 (B)		7,867	5,719	5,381							
概算人件費	職員数 (人)	0.01	0.01	0.01	0.01							
	概算人件費 (C)	83	83	83	83							
	概算事業費 (B(A)+C)	7,950	5,802	5,464	7,874							

目標に対する成果の状況	平成27年中、防犯講話「サイバーセキュリティ・カレッジ」を264回実施し、県民延べ34,931人に広報啓発活動を実施した。また、資機材の充実強化及び捜査員の技能向上により、一定の事件検挙成果を達成しているものの、困難化するサイバー犯罪捜査を推進するため、捜査員の更なる最新知識・技能の習得が必要である。 平成27年度中は、廃棄物関連事業者による産業廃棄物不法投棄事案の検挙等により、県民の良好な生活環境の保全に資することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成28年度予算では、成果目標の達成に向け、民間研修により更なる捜査員の能力・技術の向上を図り、サイバー犯罪捜査を推進する。平成29年度予算では、あらゆる犯罪で情報通信技術が用いられている社会情勢の変化に鑑みて、サイバー犯罪捜査員以外にも裾野を広げて、研修を受講させ、広く捜査員の能力を向上させる。 不法投棄等環境事犯の発生は後を絶たず、感染性廃棄物等有害廃棄物の投棄及び大規模不法投棄発生時は、感染防止資機材及び重機等の借り上げが必要不可欠であり、現行どおり事業を実施し継続的な取締りを推進する。
--------------------	---